

平成 26 年度事業報告書

特定非営利活動法人
高度情報通信推進協議会

当協議会は、平成 26 年度においてもユーザ側の視点に立った高度情報通信分野の施工技術・技能に関する人材育成及び情報提供を行うことを目的として以下の事業を展開してまいりました。

I 人材育成・認定事業

(1) 技能検定事業

厚生労働大臣指定試験機関として、情報配線施工技能検定試験の公正かつ積極的な運営を行った。平成 26 年度は、技能検定事業の活性化策として受検者増を最大の課題と位置づけ、特別委員会でその対策を検討し強力に進めて参りました。また、全国の実技試験での採点の統一性確保のため、中央水準会議を 4 月のフォーラム開催時に東京で、さらに各地区（10 月には関西地区）で開催しました。

(2) INIP 認定事業

INIP 認定試験を厚労省の承認を得て再開しました。また、認定者・受験者への情報提供及び普及・啓蒙を図るため、定期的な情報を提供しています。本年度も認定者向け情報誌(INIP ニュース)を年 3 回発行しました。

II 普及・啓蒙事業

普及・啓蒙事業の一環として、より高度な施工技術に関する技能五輪等関連事業への支援活動を推進してまいりました。これらの事業を行い人材育成ならびに技術の普及に努め社会的地位の向上を目指しました。

① 第 52 回技能五輪全国大会への活動支援

平成 26 年 11 月 28 日～12 月 1 日に開催された第 52 回技能五輪全国大会の運営協力団体として競技用機材・部材の調達・提供や予選会の開催など技能五輪支援活動に引続き積極的に協力しました。また、技能五輪競技会の成績優秀者に対する技能検定 1 級実技試験免除を行いました。

② 第 10 回情報通信配線技術フォーラム 2014

平成 26 年度 4 月 16 日～18 日に東京ビッグサイトで第 10 回目の情報通信配線技術フォーラム 2014 を第 14 回光通信技術展（FOE2014）と共催で開催を致しました。

③ 技能評価システム移転促進事業への支援

平成 24 年度より実施している中央職業能力開発協会からの委託事業として技能評価シス

テムのアセアン諸国への移転促進事業への支援として、今年度はベトナムとカンボジアに対して支援を行いました。

④ 各表彰制度への推薦

各厚生労働大臣賞への推薦を行い、職業能力開発関係厚生労働大臣賞を（一社）情報通信エンジニアリング協会様が受賞、卓越した技能者（現代の名工）を協議会理事 1 名が受賞されました。

⑤ アラブ首長国連邦アブダビ首長国高度人材育成事業への協力

日本国際協力センター（JICE）からの依頼により、2017年技能五輪国際大会に向けた人材育成支援に向け現地組織等の調査を行いました。